

【社会・中3・企業と経済】①

育成を目指す資質・能力

- (知識・技能) 現代の生産や金融などの仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。
- (思・判・表) 企業の経済活動における役割と責任や社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。
- (学びに向かう力) 学習活動に見通しをもって取り組むとともに、社会のためになる企業の条件について主体的に考え、企業に関する多様な追究を通して自らも社会全体の発展に貢献しようとする態度を養う。

ICT活用のポイント

単元を通した学習ログの蓄積と各単位時間の学習内容のリンクを図った授業

【つかむ】

「よい企業の条件」について話し合い、学習の見通しをもつ

経済活動の活発化のために、企業はどのような役割と責任を果たすべきか？

【追究する】

企業の諸活動を調べ、経営者や労働者、消費者の立場から企業の役割と責任を考察する。

【まとめる】

企業の役割と責任について多角的・多面的に考察し、表現する。

事例の概要

- 教科書や資料集ではなく、ウェブ上の情報から必要な事実を協働的に調べる。
- 自分なりの「起業プラン」をアップデートしていく単元全体を通した振り返り活動

【事例におけるICT活用の場面】①

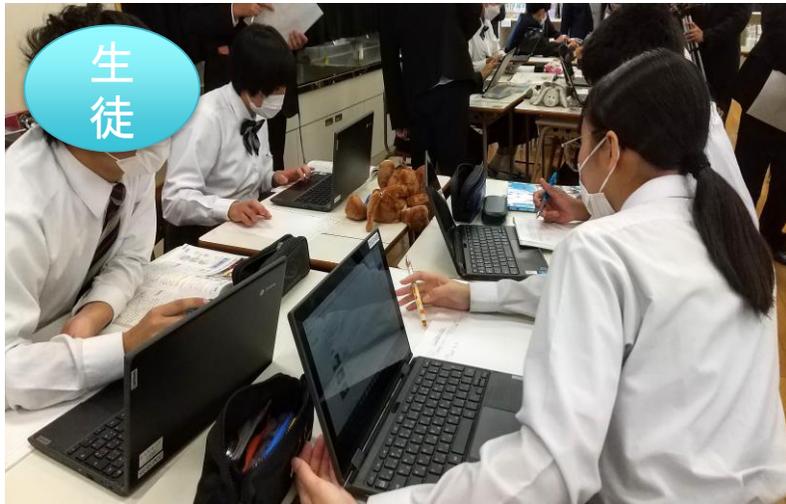
- ウェブブラウザで調べた身近な各業界の企業の取組について、グループごとにカードにまとめ、学習支援ソフトを通して提出し、共通点を見いだす。

【事例におけるICT活用の場面】②

- 【つかむ】過程で学習支援ソフトで作成した自分なりの「起業プラン」について、【追究する】過程の各時間の振り返りにおいて身に付けた知識を基に、更新していく。
- 【まとめる】過程では、完成した「起業プラン」を学習支援ソフトで提出し、比較して、成長や社会への貢献がより期待できる企業に投資する。

【社会・中3・企業と経済】①

【事例におけるICT活用の場面①】



- 各回転寿司企業が行う取組をウェブブラウザで調べる。
 - ・平日90円という安さが強みだね。
 - ・まぐろ一皿につき、A社が100円に対してB社は200円だ。
 - ・でも、B社の方がネタが新鮮で大きいのだね。
- グループで調べたことを学習支援ソフトのカードにまとめ提出する。
 - ・回転寿司4社の取組ともそれぞれに特色があるのだね。
- 他のグループの結果と見比べて、企業努力の共通点を見いだす。
 - ・牛丼業界も回転寿司業もキッズメニューに力を入れているよ。
 - ・子育て世代を応援しているのだろうね。
 - ・車業界もファストフード業界も、環境にも配慮しているね。

【事例におけるICT活用の場面②】



【追究する】過程

- 自分なりの「起業プラン」を各時間の振り返りの際に更新する。
 - ・ぼくは文房具の製造・販売をする会社を起業するぞ。
 - ・今日は「企業競争」について学んだな。
 - ・ぼくの会社の文房具も見た目や価格だけでなく、使いやすさを考えて（ユニバーサルデザインで）製造したいな。

【まとめる】過程

- 完成した「起業プラン」を学習支援ソフトで提出し、比較して、成長や社会への貢献がより期待できる企業に投資する。
 - ・友達のパン屋は、子供が喜びそうな商品がたくさんあっていいな。
 - ・売り上げの一部が植林の寄付にもなるこのパン屋に投資するよ。
 - ・ぼくの文房具店も200万円の投資（融資）をもらえたよ。